

# VI 付属統計表

## 第1表 生産・売上額等の対前期増減理由別事業所割合

(単位：%)

期間、産業、企業規模	計	増加				ほぼ同じ	減少				
		小計	主として 季節的要 因による	季節的要 因もある が、それ に加えて 景気の変 動による	主として 景気の変 動による		小計	主として 季節的要 因による	季節的要 因もある が、それ に加えて 景気の変 動による	主として 景気の変 動による	
令和3年1～3月 実績	調査産業計	100	24 (100)	(44)	(26)	(30)	36	40 (100)	(35)	(31)	(34)
	1,000人以上	100	23 (100)	(44)	(29)	(28)	35	42 (100)	(38)	(34)	(29)
	300～999人	100	28 (100)	(38)	(26)	(36)	36	36 (100)	(35)	(30)	(34)
	100～299人	100	23 (100)	(46)	(25)	(29)	36	41 (100)	(36)	(29)	(35)
	30～99人	100	22 (100)	(50)	(23)	(26)	38	40 (100)	(28)	(28)	(44)
	建設業	100	42 (100)	(77)	(13)	(10)	38	20 (100)	(47)	(18)	(34)
	製造業	100	31 (100)	(27)	(22)	(51)	33	36 (100)	(27)	(29)	(44)
	1,000人以上	100	30 (100)	(29)	(19)	(52)	39	32 (100)	(35)	(21)	(44)
	300～999人	100	37 (100)	(22)	(21)	(57)	30	34 (100)	(29)	(23)	(47)
	100～299人	100	28 (100)	(28)	(23)	(49)	36	36 (100)	(27)	(33)	(40)
	30～99人	100	30 (100)	(29)	(27)	(44)	27	43 (100)	(20)	(37)	(43)
	消費関連業種	100	19 (100)	(60)	(30)	(10)	23	58 (100)	(41)	(38)	(20)
	素材関連業種	100	31 (100)	(18)	(14)	(68)	36	32 (100)	(28)	(32)	(40)
	機械関連業種	100	38 (100)	(22)	(25)	(53)	36	26 (100)	(9)	(15)	(75)
	情報通信業	100	44 (100)	(64)	(14)	(22)	42	14 (100)	(31)	(13)	(56)
	運輸業、郵便業	100	11 (100)	(35)	(20)	(45)	28	61 (100)	(35)	(30)	(35)
	卸売業、小売業	100	20 (100)	(55)	(31)	(14)	26	54 (100)	(43)	(36)	(21)
	卸売業	100	31 (100)	(57)	(31)	(12)	28	41 (100)	(52)	(27)	(21)
	小売業	100	14 (100)	(52)	(30)	(17)	24	61 (100)	(40)	(40)	(21)
	金融業、保険業	100	19 (100)	(28)	(56)	(17)	66	14 (100)	(17)	(42)	(42)
不動産業、物品賃貸業	100	30 (100)	(76)	(17)	(7)	42	29 (100)	(25)	(39)	(36)	
学術研究、専門・技術サービス業	100	52 (100)	(72)	(19)	(9)	36	12 (100)	(53)	(26)	(21)	
宿泊業、飲食サービス業	100	6 (100)	(-)	(86)	(14)	20	74 (100)	(4)	(54)	(41)	
生活関連サービス業、娯楽業	100	9 (100)	(38)	(31)	(31)	35	55 (100)	(47)	(13)	(39)	
医療、福祉	100	14 (100)	(48)	(36)	(16)	48	38 (100)	(49)	(27)	(24)	
サービス業(他に分類されないもの)	100	28 (100)	(47)	(37)	(16)	44	28 (100)	(24)	(18)	(58)	
令和3年4～6月 実績見込	調査産業計	100	24 (100)	(46)	(27)	(27)	48	28 (100)	(33)	(29)	(38)
	1,000人以上	100	28 (100)	(51)	(29)	(20)	46	26 (100)	(29)	(32)	(40)
	300～999人	100	28 (100)	(38)	(29)	(34)	47	25 (100)	(43)	(26)	(31)
	100～299人	100	20 (100)	(45)	(25)	(30)	51	29 (100)	(36)	(30)	(35)
	30～99人	100	18 (100)	(47)	(22)	(31)	49	33 (100)	(30)	(25)	(45)
	建設業	100	11 (100)	(57)	(14)	(29)	41	48 (100)	(58)	(29)	(13)
	製造業	100	29 (100)	(35)	(19)	(46)	45	26 (100)	(31)	(28)	(41)
	1,000人以上	100	27 (100)	(44)	(18)	(39)	48	24 (100)	(33)	(20)	(46)
	300～999人	100	39 (100)	(29)	(19)	(52)	37	24 (100)	(33)	(33)	(34)
	100～299人	100	22 (100)	(32)	(20)	(47)	52	26 (100)	(28)	(35)	(37)
	30～99人	100	28 (100)	(37)	(18)	(45)	41	31 (100)	(30)	(25)	(45)
	消費関連業種	100	34 (100)	(69)	(25)	(6)	39	27 (100)	(16)	(46)	(39)
	素材関連業種	100	32 (100)	(29)	(20)	(51)	47	21 (100)	(35)	(21)	(44)
	機械関連業種	100	24 (100)	(14)	(12)	(73)	46	29 (100)	(37)	(22)	(41)
	情報通信業	100	17 (100)	(60)	(20)	(20)	40	43 (100)	(64)	(24)	(12)
	運輸業、郵便業	100	31 (100)	(49)	(34)	(17)	45	24 (100)	(11)	(32)	(57)
	卸売業、小売業	100	30 (100)	(56)	(36)	(8)	40	30 (100)	(32)	(37)	(31)
	卸売業	100	27 (100)	(56)	(39)	(5)	38	36 (100)	(49)	(35)	(16)
	小売業	100	32 (100)	(56)	(35)	(9)	41	26 (100)	(18)	(39)	(43)
	金融業、保険業	100	15 (100)	(36)	(21)	(43)	75	9 (100)	(25)	(38)	(38)
不動産業、物品賃貸業	100	16 (100)	(53)	(40)	(7)	54	30 (100)	(55)	(14)	(31)	
学術研究、専門・技術サービス業	100	13 (100)	(64)	(18)	(18)	38	49 (100)	(69)	(20)	(11)	
宿泊業、飲食サービス業	100	15 (100)	(28)	(50)	(22)	36	49 (100)	(2)	(43)	(55)	
生活関連サービス業、娯楽業	100	39 (100)	(75)	(12)	(13)	36	25 (100)	(12)	(15)	(74)	
医療、福祉	100	17 (100)	(52)	(24)	(24)	64	19 (100)	(40)	(23)	(37)	
サービス業(他に分類されないもの)	100	18 (100)	(40)	(40)	(20)	54	28 (100)	(28)	(18)	(54)	
令和3年7～9月 実績見込	調査産業計	100	26 (100)	(46)	(28)	(26)	57	17 (100)	(32)	(25)	(42)
	1,000人以上	100	30 (100)	(43)	(35)	(22)	53	17 (100)	(33)	(27)	(40)
	300～999人	100	25 (100)	(47)	(24)	(29)	60	14 (100)	(37)	(24)	(39)
	100～299人	100	27 (100)	(46)	(22)	(32)	59	15 (100)	(26)	(33)	(41)
	30～99人	100	19 (100)	(52)	(22)	(27)	58	23 (100)	(32)	(19)	(49)
	建設業	100	23 (100)	(65)	(20)	(15)	59	18 (100)	(29)	(40)	(31)
	製造業	100	28 (100)	(40)	(19)	(42)	55	17 (100)	(32)	(23)	(46)
	1,000人以上	100	34 (100)	(40)	(23)	(37)	53	13 (100)	(33)	(21)	(46)
	300～999人	100	28 (100)	(38)	(12)	(50)	56	15 (100)	(49)	(9)	(41)
	100～299人	100	28 (100)	(40)	(18)	(42)	56	16 (100)	(17)	(41)	(42)
	30～99人	100	20 (100)	(42)	(22)	(37)	55	24 (100)	(29)	(21)	(50)
	消費関連業種	100	31 (100)	(63)	(18)	(19)	43	25 (100)	(43)	(35)	(22)
	素材関連業種	100	23 (100)	(42)	(25)	(33)	63	14 (100)	(35)	(16)	(48)
	機械関連業種	100	29 (100)	(24)	(16)	(60)	57	14 (100)	(18)	(14)	(68)
	情報通信業	100	31 (100)	(64)	(19)	(17)	56	13 (100)	(57)	(7)	(36)
	運輸業、郵便業	100	32 (100)	(50)	(30)	(20)	50	18 (100)	(20)	(20)	(60)
	卸売業、小売業	100	29 (100)	(57)	(28)	(15)	48	23 (100)	(33)	(45)	(22)
	卸売業	100	32 (100)	(57)	(29)	(14)	52	16 (100)	(46)	(33)	(21)
	小売業	100	28 (100)	(57)	(28)	(15)	45	27 (100)	(29)	(49)	(22)
	金融業、保険業	100	9 (100)	(13)	(13)	(75)	81	9 (100)	(38)	(25)	(38)
不動産業、物品賃貸業	100	19 (100)	(56)	(17)	(28)	66	14 (100)	(36)	(14)	(50)	
学術研究、専門・技術サービス業	100	24 (100)	(54)	(29)	(17)	56	19 (100)	(61)	(16)	(23)	
宿泊業、飲食サービス業	100	40 (100)	(14)	(70)	(16)	40	20 (100)	(9)	(17)	(74)	
生活関連サービス業、娯楽業	100	23 (100)	(32)	(26)	(42)	43	34 (100)	(58)	(11)	(31)	
医療、福祉	100	18 (100)	(55)	(21)	(24)	72	10 (100)	(32)	(21)	(47)	
サービス業(他に分類されないもの)	100	21 (100)	(34)	(45)	(21)	61	18 (100)	(32)	(12)	(56)	

注：無回答を除いて集計している。





第3-2表 職種別労働者の過不足状況と労働者過不足判断D. I. (調査産業計)

(単位：%、ポイント)

調査年月	管理			事務			専門・技術			販売			サービス			輸送・機械運転			技能工			単純工		
	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.
令和2年 5月	10	5	5	14	6	8	37	4	33	25	3	22	32	3	29	21	3	18	24	12	12	23	17	6
	8	9	4	5	11	5	6	31	4	27	19	4	15	30	5	25	21	4	17	19	11	8	18	14
	11	9	4	5	11	5	6	33	4	29	18	4	14	29	4	25	20	3	17	23	6	17	23	10
令和3年	2	12	3	9	12	6	6	37	3	34	22	4	18	31	4	27	24	3	21	29	5	24	27	7
	5	11	3	8	15	5	10	40	2	38	22	3	19	28	2	26	23	2	21	29	3	26	28	6

注：職種については付属統計表第5表を参照。

第4表 産業、企業規模別欠員率

(単位：%)

産業、企業規模	平成30年	31年	令和元年			2年				3年	
	11月調査	2月調査	5月調査	8月調査	11月調査	2月調査	5月調査	8月調査	11月調査	2月調査	5月調査
	調査産業計	3.3	3.2	3.1	3.0	2.8	2.8	2.2	2.0	2.1	2.3
1,000人以上	2.2	2.2	2.5	2.2	1.8	2.0	1.6	1.4	1.5	1.9	2.0
300～999人	3.1	2.6	2.4	2.4	2.2	2.0	1.9	1.7	1.7	2.2	2.2
100～299人	4.1	3.9	3.4	3.7	3.7	3.6	2.7	2.7	2.8	2.3	2.6
30～99人	4.7	4.8	4.9	4.4	4.4	4.4	3.1	2.9	2.8	3.2	3.0
建設業	2.9	3.0	2.5	2.5	2.8	3.3	2.4	2.3	2.3	2.6	2.5
製造業	2.1	2.0	1.6	1.5	1.5	1.5	1.0	0.9	1.0	1.2	1.3
1,000人以上	1.1	1.2	1.1	0.9	1.0	0.8	0.7	0.7	0.7	1.0	1.1
300～999人	1.8	1.7	1.4	1.3	1.4	1.1	0.7	0.5	0.5	1.1	1.2
100～299人	3.1	2.2	1.7	2.0	1.5	2.0	1.1	1.1	1.4	1.2	1.3
30～99人	3.0	3.2	2.7	2.0	2.6	2.3	1.8	1.5	1.8	1.6	1.6
消費関連業種	3.5	3.0	2.4	2.2	2.4	2.5	1.6	1.6	1.7	1.4	1.8
素材関連業種	2.1	2.2	1.8	1.7	1.7	1.5	0.9	0.9	1.0	1.1	1.0
機械関連業種	1.4	1.3	1.1	1.0	0.9	0.9	0.8	0.5	0.7	1.1	1.2
情報通信業	2.1	2.1	1.5	1.8	1.6	1.7	1.2	1.0	1.0	1.0	1.6
運輸業，郵便業	7.5	6.6	5.7	6.1	6.0	5.8	4.5	4.9	5.4	3.5	4.1
卸売業，小売業	2.6	2.5	3.3	2.1	2.0	2.5	2.2	1.7	1.4	1.7	1.9
卸売業	1.6	1.6	1.6	1.2	1.4	1.3	0.9	1.1	0.7	1.0	1.2
小売業	3.3	3.1	4.4	2.7	2.4	3.3	3.0	2.1	1.9	2.2	2.4
金融業，保険業	0.9	0.5	0.5	0.9	0.8	0.5	0.5	0.6	0.5	0.3	0.5
不動産業，物品賃貸業	2.4	2.5	2.6	2.1	2.9	2.4	2.0	1.8	1.6	1.3	1.3
学術研究，専門・技術サービス業	2.1	2.0	1.9	2.1	2.3	1.7	1.1	1.2	1.9	1.8	1.4
宿泊業，飲食サービス業	4.4	5.0	5.5	5.9	4.9	4.5	3.3	2.6	2.7	3.1	4.3
生活関連サービス業，娯楽業	3.9	4.1	4.2	4.1	3.9	4.2	2.4	2.3	2.2	2.7	2.4
医療，福祉	2.4	2.5	2.5	2.7	2.3	2.3	2.2	2.0	2.3	2.9	2.6
サービス業(他に分類されないもの)	6.2	5.8	6.1	5.6	5.1	4.8	3.6	3.3	3.1	4.6	4.0

注：各調査は、調査月の1日現在(例：令和3年5月調査の場合、令和3年5月1日現在)の数値である。

第5表 労働者の過不足程度別事業所割合（令和3年5月1日現在）

（単位：％）

雇用形態・職種	調査産業計					建設業					製造業					情報通信業				
	不足		適当	過剰		不足		適当	過剰		不足		適当	過剰		不足		適当	過剰	
	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰
常用労働者	4	32	58	5	1	6	40	53	0	-	3	29	60	7	1	1	37	58	4	-
正社員等	4	30	60	5	0	7	42	51	0	-	4	28	61	7	1	2	39	55	5	-
臨時	2	12	83	3	0	-	10	87	3	-	1	10	87	2	-	-	8	89	3	-
パートタイム	3	21	72	4	0	-	5	94	1	-	1	16	79	4	1	-	6	89	5	-
派遣労働者	1	8	82	8	0	-	6	89	4	1	3	13	78	6	0	1	10	84	5	-
管理	1	11	86	3	0	1	16	81	2	-	1	9	86	4	0	1	17	82	-	-
事務	1	14	81	4	0	-	17	78	5	-	0	11	82	6	0	-	14	84	2	-
専門・技術	5	36	58	2	0	10	49	41	-	-	3	30	65	2	-	4	39	54	3	-
販売	2	21	75	3	0	1	26	72	1	-	0	14	83	3	-	-	27	73	-	-
サービス	3	25	70	2	0	-	11	89	-	-	-	7	92	1	-	-	5	92	3	-
輸送・機械運転	6	16	75	2	0	4	27	69	-	-	1	8	90	1	-	-	-	100	-	-
技能工	3	26	68	2	0	11	38	51	-	-	2	30	64	3	0	-	12	84	4	-
単純工	4	23	66	6	1	6	28	62	3	2	5	27	59	9	1	-	-	100	-	-
雇用形態・職種	運輸業、郵便業					卸売業、小売業					金融業、保険業					不動産業、物品賃貸業				
	不足		適当	過剰		不足		適当	過剰		不足		適当	過剰		不足		適当	過剰	
	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰
常用労働者	13	31	50	5	1	2	28	66	4	0	-	11	85	3	-	2	23	72	2	-
正社員等	13	31	50	5	0	1	19	75	5	0	1	12	85	3	-	3	27	66	3	-
臨時	6	8	83	2	1	1	9	87	3	-	-	1	97	1	-	2	10	84	5	-
パートタイム	5	24	66	4	1	4	28	63	4	-	-	4	94	1	-	1	10	85	4	-
派遣労働者	-	4	81	15	-	-	3	86	11	0	-	2	97	1	-	-	1	96	3	-
管理	-	15	81	3	-	0	8	88	3	0	-	4	93	3	-	3	9	87	2	-
事務	-	14	80	6	-	1	14	81	3	1	-	8	87	5	-	1	17	79	2	-
専門・技術	-	18	79	4	-	2	29	68	1	-	-	13	88	-	-	-	28	70	3	-
販売	-	3	97	-	-	3	29	64	4	-	2	22	74	2	-	2	28	68	2	-
サービス	-	15	85	-	-	3	23	69	4	-	-	-	95	5	-	-	19	79	2	-
輸送・機械運転	22	35	39	3	1	-	15	80	5	-	-	-	100	-	-	4	7	89	-	-
技能工	2	22	76	-	-	2	15	82	2	-	-	-	100	-	-	-	15	85	-	-
単純工	2	33	65	-	-	-	17	78	3	1	-	-	100	-	-	-	14	86	-	-
雇用形態・職種	学術研究、専門・技術サービス業					宿泊業、飲食サービス業					生活関連サービス業、娯楽業					医療、福祉				
	不足		適当	過剰		不足		適当	過剰		不足		適当	過剰		不足		適当	過剰	
	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰
常用労働者	2	32	62	4	-	4	25	64	6	1	1	35	55	5	3	6	43	47	4	-
正社員等	3	34	58	5	-	-	19	72	7	2	3	29	61	6	2	5	46	44	5	-
臨時	2	10	84	4	-	-	12	80	6	2	-	16	82	2	-	1	17	78	3	1
パートタイム	1	12	85	2	-	4	31	56	7	2	4	31	58	5	2	3	22	71	4	-
派遣労働者	-	5	92	3	-	-	3	94	-	3	-	15	81	4	-	1	3	81	14	1
管理	1	7	90	3	-	2	11	83	4	-	-	11	85	4	-	-	8	90	2	-
事務	1	17	78	4	-	2	11	82	5	-	3	20	73	3	2	-	19	80	2	-
専門・技術	4	36	56	4	-	-	27	70	3	-	4	24	71	2	-	8	47	42	3	-
販売	-	25	69	5	-	3	37	57	3	-	4	13	77	2	4	-	14	86	-	-
サービス	-	11	89	-	-	4	29	60	7	1	6	39	50	5	-	4	43	53	-	-
輸送・機械運転	-	-	100	-	-	-	6	88	6	-	-	10	90	-	-	-	-	100	-	-
技能工	3	11	82	5	-	-	12	88	-	-	-	13	87	-	-	-	-	100	-	-
単純工	-	10	90	-	-	8	-	92	-	-	-	20	74	3	3	-	-	100	-	-
雇用形態・職種	サービス業 (他に分類されないもの)					〔職種〕 ※第3-2表、第5表共通														
	不足		適当	過剰																
	おおいに不足	やや不足		やや過剰	おおいに過剰															
常用労働者	5	33	58	3	1															
正社員等	5	24	67	4	-															
臨時	6	18	71	4	1															
パートタイム	4	28	65	3	1															
派遣労働者	2	16	80	3	-															
管理	3	19	76	3	-															
事務	2	12	81	6	-															
専門・技術	9	35	54	-	2															
販売	3	15	79	-	3															
サービス	7	38	54	-	1															
輸送・機械運転	-	23	73	-	4															
技能工	10	27	60	3	-															
単純工	14	21	63	2	-															

注：無回答を除いて集計している。



第7表 令和4年新規学卒採用予定者数の対前年増減区分別事業所割合（令和3年5月1日現在）

（単位：％）

学歴、産業			計	増加	ほぼ同じ	減少	未定	本社等でしか回答できない
高校卒	調査産業計	100	19 (21)	24 (24)	5 (7)	33 (29)	20 (19)	
	建設業	100	25 (32)	31 (17)	5 (8)	21 (21)	17 (22)	
	製造業	100	26 (25)	35 (29)	6 (11)	25 (23)	9 (11)	
	情報通信業	100	13 (15)	13 (20)	- (8)	43 (38)	30 (20)	
	運輸業，郵便業	100	15 (15)	12 (18)	5 (4)	35 (33)	33 (29)	
	卸売業，小売業	100	14 (13)	16 (23)	4 (5)	28 (28)	38 (31)	
	金融業，保険業	100	2 (-)	20 (18)	1 (4)	32 (26)	44 (53)	
	不動産業，物品賃貸業	100	7 (21)	15 (15)	- (5)	51 (36)	28 (23)	
	学術研究，専門・技術サービス業	100	16 (16)	27 (24)	7 (11)	34 (24)	16 (24)	
	宿泊業，飲食サービス業	100	14 (8)	17 (13)	4 (18)	44 (40)	21 (20)	
	生活関連サービス業，娯楽業	100	18 (21)	16 (14)	1 (-)	38 (47)	27 (17)	
医療，福祉	100	16 (23)	22 (29)	5 (2)	48 (37)	9 (9)		
サービス業（他に分類されないもの）	100	19 (19)	13 (10)	- (3)	44 (35)	24 (33)		
高専・短大卒	調査産業計	100	11 (13)	23 (23)	3 (5)	39 (36)	24 (23)	
	建設業	100	18 (18)	24 (17)	3 (4)	32 (33)	23 (28)	
	製造業	100	15 (14)	24 (17)	2 (7)	36 (38)	22 (23)	
	情報通信業	100	12 (16)	32 (36)	7 (14)	34 (23)	16 (11)	
	運輸業，郵便業	100	5 (7)	8 (15)	2 (4)	44 (38)	42 (36)	
	卸売業，小売業	100	7 (8)	18 (23)	2 (3)	35 (34)	38 (33)	
	金融業，保険業	100	2 (4)	17 (17)	1 (3)	41 (30)	39 (45)	
	不動産業，物品賃貸業	100	8 (11)	18 (20)	1 (2)	49 (47)	24 (20)	
	学術研究，専門・技術サービス業	100	13 (11)	27 (28)	6 (9)	34 (30)	20 (22)	
	宿泊業，飲食サービス業	100	10 (6)	28 (33)	8 (2)	38 (37)	16 (22)	
	生活関連サービス業，娯楽業	100	4 (9)	9 (11)	7 (-)	48 (55)	32 (26)	
医療，福祉	100	14 (21)	33 (37)	2 (4)	42 (32)	9 (6)		
サービス業（他に分類されないもの）	100	10 (6)	17 (6)	4 (3)	46 (43)	23 (42)		
大学卒（文科系）	調査産業計	100	14 (13)	24 (27)	5 (7)	32 (29)	24 (24)	
	建設業	100	14 (16)	28 (24)	5 (4)	28 (26)	24 (30)	
	製造業	100	15 (10)	24 (21)	5 (9)	30 (33)	27 (27)	
	情報通信業	100	18 (15)	49 (47)	7 (18)	13 (13)	13 (8)	
	運輸業，郵便業	100	8 (13)	8 (15)	4 (6)	39 (30)	41 (36)	
	卸売業，小売業	100	14 (15)	19 (29)	6 (6)	28 (23)	33 (28)	
	金融業，保険業	100	6 (9)	31 (36)	11 (6)	20 (18)	31 (30)	
	不動産業，物品賃貸業	100	13 (14)	40 (35)	4 (10)	28 (30)	15 (10)	
	学術研究，専門・技術サービス業	100	18 (10)	30 (29)	8 (15)	25 (24)	18 (23)	
	宿泊業，飲食サービス業	100	9 (11)	32 (30)	4 (4)	38 (35)	17 (21)	
	生活関連サービス業，娯楽業	100	10 (12)	8 (12)	9 (-)	44 (55)	30 (22)	
医療，福祉	100	18 (16)	30 (38)	2 (3)	41 (33)	9 (10)		
サービス業（他に分類されないもの）	100	15 (12)	19 (11)	5 (9)	39 (31)	22 (37)		
大学卒（理科系）	調査産業計	100	16 (15)	25 (27)	4 (6)	31 (29)	24 (23)	
	建設業	100	23 (21)	30 (25)	3 (4)	22 (22)	22 (27)	
	製造業	100	23 (17)	26 (22)	5 (8)	24 (28)	23 (25)	
	情報通信業	100	20 (20)	49 (47)	5 (17)	13 (9)	13 (7)	
	運輸業，郵便業	100	5 (9)	8 (13)	2 (5)	41 (35)	44 (38)	
	卸売業，小売業	100	14 (14)	17 (27)	5 (5)	29 (25)	36 (29)	
	金融業，保険業	100	8 (7)	26 (36)	5 (5)	28 (22)	33 (31)	
	不動産業，物品賃貸業	100	9 (11)	32 (31)	3 (10)	38 (37)	17 (11)	
	学術研究，専門・技術サービス業	100	26 (18)	34 (37)	8 (9)	20 (17)	13 (19)	
	宿泊業，飲食サービス業	100	8 (11)	32 (29)	2 (4)	41 (36)	17 (21)	
	生活関連サービス業，娯楽業	100	7 (12)	7 (10)	9 (-)	46 (56)	31 (22)	
医療，福祉	100	14 (13)	32 (44)	2 (2)	43 (34)	10 (8)		
サービス業（他に分類されないもの）	100	16 (14)	17 (7)	1 (6)	41 (35)	24 (39)		
大学院卒	調査産業計	100	9 (7)	21 (22)	2 (5)	42 (40)	27 (27)	
	建設業	100	12 (7)	18 (22)	3 (2)	39 (35)	27 (34)	
	製造業	100	14 (9)	24 (18)	3 (8)	33 (37)	26 (28)	
	情報通信業	100	12 (18)	52 (45)	4 (14)	19 (15)	13 (9)	
	運輸業，郵便業	100	1 (3)	5 (14)	- (4)	48 (40)	47 (40)	
	卸売業，小売業	100	5 (6)	17 (19)	1 (2)	37 (40)	40 (33)	
	金融業，保険業	100	2 (2)	18 (30)	2 (4)	41 (27)	37 (36)	
	不動産業，物品賃貸業	100	7 (2)	26 (26)	- (11)	48 (45)	18 (15)	
	学術研究，専門・技術サービス業	100	20 (14)	31 (35)	9 (8)	26 (25)	15 (20)	
	宿泊業，飲食サービス業	100	4 (6)	28 (29)	- (4)	49 (37)	19 (24)	
	生活関連サービス業，娯楽業	100	1 (8)	5 (6)	3 (-)	57 (60)	34 (26)	
医療，福祉	100	7 (3)	20 (30)	- (1)	62 (55)	11 (11)		
サービス業（他に分類されないもの）	100	9 (3)	12 (7)	2 (3)	50 (47)	27 (40)		
専修学校卒	調査産業計	100	10 (11)	19 (19)	2 (4)	43 (40)	27 (26)	
	建設業	100	18 (14)	16 (17)	2 (2)	38 (35)	26 (33)	
	製造業	100	10 (7)	15 (12)	1 (4)	47 (48)	27 (29)	
	情報通信業	100	11 (10)	38 (27)	3 (16)	33 (36)	16 (11)	
	運輸業，郵便業	100	2 (7)	4 (10)	- (4)	49 (39)	45 (40)	
	卸売業，小売業	100	3 (7)	15 (17)	2 (2)	38 (39)	43 (35)	
	金融業，保険業	100	- (5)	11 (12)	1 (6)	46 (29)	41 (48)	
	不動産業，物品賃貸業	100	9 (8)	15 (11)	- (6)	51 (53)	25 (22)	
	学術研究，専門・技術サービス業	100	8 (9)	21 (20)	4 (5)	45 (38)	21 (28)	
	宿泊業，飲食サービス業	100	11 (7)	27 (31)	3 (2)	41 (37)	17 (22)	
	生活関連サービス業，娯楽業	100	1 (8)	9 (5)	4 (-)	52 (61)	33 (27)	
医療，福祉	100	17 (21)	30 (35)	2 (4)	42 (35)	9 (6)		
サービス業（他に分類されないもの）	100	8 (5)	15 (8)	2 (3)	50 (41)	26 (43)		

注：1) 令和4年新規学卒者の採用予定者数を令和3年新規学卒者の採用者数と比べた増減等についての事業所の割合である。  
 2) 「令和3年は採用しておらず令和4年も採用しない」及び無回答を除いて集計した。  
 3) ( )は、令和2年5月調査の数値（令和2年5月1日現在）である。

## 【参考表】地区別労働者の過不足状況

地区別の労働者の過不足状況について令和3年5月1日現在の状況で試算を行った。

しかし、一部の地区ではサンプルサイズが十分でなく誤差が大きくなるため、取扱いには注意を要する。

参考表 地区別労働者過不足状況と労働者過不足判断D. I.

(「不足」-「過剰」, 単位:%、ポイント)

地区 1)	正社員等労働者											
	令和2年						令和3年					
	8月調査 3)			11月調査 3)			2月調査 3)			5月調査 3)		
	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.
全国	29	8	21	31	6	25	34	7	27	34	6	28
北海道・東北 * 2)	35	6	29	38	4	34	34	5	29	36	7	29
関東	27	7	20	31	6	25	32	6	26	33	4	29
中部	22	12	10	23	9	14	33	9	24	35	8	27
うち東海	20	12	8	23	8	15	33	9	24	36	7	29
近畿	28	7	21	29	5	24	34	6	28	32	6	26
中国・四国 * 2)	36	7	29	32	8	24	37	7	30	40	3	37
九州・沖縄 * 2)	36	6	30	40	4	36	35	5	30	36	5	31

地区 1)	パートタイム労働者											
	令和2年						令和3年					
	8月調査 3)			11月調査 3)			2月調査 3)			5月調査 3)		
	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.	不足	過剰	D. I.
全国	21	7	14	21	5	16	25	6	19	24	4	20
北海道・東北 * 2)	22	6	16	22	4	18	24	6	18	24	4	20
関東	22	5	17	20	5	15	26	5	21	24	3	21
中部	15	9	6	16	6	10	24	7	17	22	5	17
うち東海	15	8	7	17	5	12	23	7	16	20	5	15
近畿	22	8	14	26	4	22	23	7	16	22	6	16
中国・四国 * 2)	22	3	19	24	1	23	20	3	17	23	5	18
九州・沖縄 * 2)	26	7	19	30	6	24	29	3	26	33	2	31

注：無回答を除いて集計している。

1) 地区区分

北海道・東北	…	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	…	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川
中部	…	新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重
うち東海	…	岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	…	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国	…	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄	…	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

2) \*は、サンプルサイズが十分でない地区であることを示す。

3) 各調査は、調査月の1日現在(例:令和3年5月調査の場合、令和3年5月1日現在)の数値である。